#### 令和7年度

# 授業改善推進プランの全体計画

#### 小平市立小平第三中学校

#### 生徒の実態

- ・明るく素直な生徒が多い。
- ・学校行事に積極的な生徒が多 い。
- ・特別な支援が必要な生徒がい
- ・集団で行う奉仕活動に意欲的 に取り組む。

#### 地域・教師の願い

- ・礼儀正しく、規律ある行動がと れる、さわやかな生徒。
- 積極的に物事に取り組み、最 後までやり抜く生徒。
- ・自分で正しく判断し、適切な行 動がとれる生徒。
- 地域社会の一員として温かい 心をもち、思いやりの心で集団 団や社会のために尽くす生 徒。

## 級 活 動

- ・集団生活の基本的行動 の具体的な実践指導に より、責任感や規律の高 揚を図る。
- ・学級内の係活動等を通し て、「心の居場所」の確 保を図る。

# 슺 活

- ・諸活動への参加を通し て、自己の役割、特性に 目覚めさせ、自発性、主 体性、連帯・奉仕の心を 育すた。
- 学 校 行 事
- ・行事の計画や実践を通 して実践力、集団の一 員としての自覚、責任感、 協調性を育む。
  - ・地域の一員と日本人とし ての自覚を培う。

### 本校の教育目標



ゆたかな心 たくましいからだ 進んで学び 積極性を養う 践 力 ひとりはみんなのために みんなはひとりのために



### 学力向上に関わる学校経営方針

- ・学習指導要領を踏まえ、基礎的・基本的な知識や技能を習得 できるようにし、それらを活用して課題を解決するために必要 な思考力・判断力・表現力等を育む指導を充実させる。
- ・学習指導要領の学力観に基づいた評価計画や評価方法の工 夫・改善を進め、「魅力ある授業」への実践力を高める。
- ・授業では「ねらい」や「めあて」、「授業の流れ」をホワイトボード 等に明確にするとともに「振り返り」の活動を行う。ICT機器を積 極的に活用したり、英語科においては少人数・習熟度別指導を 行ったりする等、指導方法について工夫・改善を進める。
- ・学力において克服すべき課題のある生徒を支援するため、ティ ームティーチングや学校支援ボランティアなどの外部人材を活 用する。「地域未来塾」など多様な学習の場を提供する。



### 本校における学力の捉え方

- ○自らの能力を高め活用し、これからの社会に貢献できる学力 や技能を身に付ける。
- ○自らの課題を解決する能力、情報活用能力、コミュニケーショ ン能力、表現力、思考力を身に付ける。
- ○学習に対して自主的、主体的に取り組む態度を身に付ける。
- ○日々の授業とスタディサプリの活用を通して、基礎学力の向上 を図る。
- ○自己の生き方を考え、人間関係を形成する力を身に付ける。



#### 日本国憲法 教育基本法 学校教育法 その他の法令

中学校学習指導要領 総則•各教科•道徳 特別活動・総合的な学習

東京都教育委員会の教育目標 小平市教育委員会の教育目標

#### 道徳教育との関連

- 人権教育の精神を基盤に、思いや りのある豊かな心を育む。
- ・各教科、特別活動など全教育活動 を通して道徳的価値の認識を深化 し、道徳的実践力を育む。
- 自尊心の尊重を通して規範意識を 高める。

#### 日々の学習指導との関連

- ・生徒が自分で課題を見つけ、考え て判断し、問題を解決していく資質 や能力を育む。
- ・協同学習などのグループワークや 調べ学習等を通して、深い学びに つなげられるようにする。

#### 生活指導・進路指導との関連

- ・お互いの良さを認め合い、高め合 い、思いやりの心を育む。
- ・生命の尊さを知り、人権尊重の精神 をもち、健康で安全な生活ができる ようにする。
- ・ルールに対して正しい捉え方がで き、集団生活の中で他と協調し生活 できるようにする。

#### 授 業 善 改

#### ☆指導内容・方法の工夫

- ・思考力・判断力・表現力の向上のため、スピーチなどを通して論理的な思考力を育
- ・表現力を向上させるために、自分の考えを多く発表する場面を設定する。
- ・評価についてあらかじめ評価方法等について提示し、生徒の主体的な学習を促進 する。
- ・学習掲示板を活用し、1年間の学習の見通し等をもてるようにする。
- ・定期テスト前に学習計画表を活用し、計画的に学習に取り組めるように指導する。
- ・スタディサプリの活用を促し、家庭学習の習慣を身に付けられるようにする。
- ・授業におけるICT機器の活用を推進し、授業内容に対する興味・関心と深い理解を ┃☆評価活動の工夫 促す
- ・対話的で深い学びを実践し、生徒の主体性を養う。

#### ☆研修・研究の工夫

- ・都教職員研修センターでの研修や小平市中学校教科等研究会等に積極的に参 加する。特に、授業において思考力・判断力・表現力を育む指導方法について理 解を深める。
- ・ICT の活用を積極的に進め、指導方法を工夫する。
- ・生徒が、自己の将来を見通し、夢や目標をもてるよう活動を総合的な学習の時間 や学活等を活用して行う。
- ・小学校との連携を強化し、小学校における学習の程度を把握して授業を行う。

・公開授業のアンケートや生徒による年1回の授業評価等を生かした授業を展開す る。